



平成24年度 学校だより (NO. 498)

10月定例号

平成24年10月15日刊  
横浜市立くぬぎ台小学校

ホームページへようこそ！ [くぬぎ台](#) → [検索](#) 昨日までのお客様 = 15,624人

## おもいやり算

校長 藤井 芳樹

おもいやり算という言葉を見つけました。たす・ひく・かける・わる をおもいやりの視点から解説したようです。

まずは、足し算。もちろん「助け合う・協力し合う」ということです。イメージは沸きやすいですね。

次に引き算です。何かマイナス面の印象が強いのですが、おもいやり算では、こう考えます**引き受ける**。相手の荷物を引き算して自分が背負ってあげるというところでしょうか。「引き受ける」とは言い得て妙です。

かけ算です。「かける」から**声をかける**とイメージしたようです。東日本大震災の時、「がんばっている人」に「がんばれ！」は厳しすぎるという批判もありましたが、声をかけてくださることで、自分を見ていてくれる人がいるという実感は、次への勇気と自信をもたらすのだと思います。

そして最後に割り算です。「いたわる」という事のように。引き算と同じように、苦勞を分かち合うという観点から来ているようです。

子どもたちには、こんな勉強をしなくても、心から自然に、相手をおもいやる事のできる人間に育って欲しいと思います。

最後に、こんな算術もあります。「協力は足し算・チームワークはかけ算」という算術です。

協力は足し算の説明として、6人の間で6レベルの砂山を作るとき、一人がサボっても誰かが二人分の仕事をすれば砂山は完成します。数式にすると、 $1+1+1+1+0+2=6$

でも、チームワークはかけ算の考え方はこうです。6人で6本の柱のテントを一齐に建てるとき、一人がサボっていたら完成しません。 $1 \times 1 \times 1 \times 1 \times 1 \times 0 = 0$ ということです。みんながどんなにがんばっても、一人のサボりが大きく影響するというわかりやすい例えです。

## 始業式での話より～いじめのこと～

10月9日(火)、平成24年度後期始業式です。後期の始まるこの日に、「いじめ」についての話をしました。

イエローカードはサッカーだけでなく、多くのスポーツにあるルールだという紹介から始めました。「いじめ」も、3回くらいまでは許されるのでしょうか。「いじめ」に重い軽いはあるのでしょうか。そのことを子どもたちに問いかけてみました。

また、「ちくちく言葉」の他に「ちくちく態度」もあることを伝えました。(この二つの言葉の意味、子どもに尋ねてみてください。)

そして最後に、いじめをなくすための「みんなのしごと」を確認しました。(みんなとは、学校・家庭・地域・子どものことです。)

◎学校のしごと＝しっかり指導・家庭に報告

◎家庭のしごと＝子どもとお話・学校と相談

◎地域のしごと＝子どもに声かけ・学校に報告

◎子どものしごと＝見つけたら報告・だれかに相談

毎年の学校説明会で話している「子どもは4つの世界に住んでいる」を基にしています。今後もチームとしての連携体制づくりにご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

相談カードを配りました！

さかせて！ こころのうたを

あなたは一人じゃない

いじめ110番 相談時間 365日 24時間  
0120-671-388

困っていることやいじめの悩み相談に  
横浜市教育委員会 教育総合相談センター 平成24年9月発行

教育相談窓口

相談時間 平日 9:00～17:00  
年末年始を除く

どうしたらよいか あなたと一緒に考えます  
不登校 友人関係 学習 進路  
セクシュアル・ハラスメントなど

671-3726

その他の相談機関として、  
各区 子ども・家庭支援相談でも受け付けています



# 楽しかったね！シーパラ八景島



平成24年度の全校遠足は、PTAからの支援を受けて少し豪華になりました。4年前の開校150周年旅行以来、ひさしぶりに見る観光バス3台の列です。



10月11日(木)当日まで雨も心配されていましたが、またしてもくぬぎっ子たちを励ましてくれているのか、校外学習には最適な天気になりました。



この活動の最大の目的は、縦割りのくぬぎっ子班での行動が上手にできること。6年生はいささか緊張気味ですが、そういう責任を負うことも大切な学習経験です。オレンジのTシャツも自然とわき出るチームワーク作りに貢献していました。寒いかと思われた磯遊びも満喫できました。

PTAの皆様のご支援によって運動会に引き続き、またひとつ学校の行事を安全にそして充実して終わることができました。くぬぎっ子の心の宝箱にまたひとつ宝石を増やすことができました。

## お招きありがとうございます。



10月8日(月)かわしまホーム運動会に招かれました。

例年になく、30名近くの3・4年生の人たちが参加してくれました。

例年と違ったことは、応援団役も名乗り出てくれた

こと、昨年度までの先輩も参観に来てくれた事です。また、くぬぎ台小としての最後ということで色紙もいただきました。



## くぬぎ台小学校拠点防災訓練報告

保土ヶ谷区でも内容が充実していることで有名なくぬぎ台小学校拠点地区の防災訓練が、9月30日(日)に開催され、くぬぎ台



小学校の先生方も成績準備で慌ただしい中を駆けつけてくれました。

参集人員報告・体育館での避難の実体験・応急処置の実際

消防署による被災者救助等、実践しながらでした。自助・共助の時代です。お互いに助け合いましょう。



# 交通安全魔法の言葉 ブタベルサハラ

「ブタベルサハラ」っていう魔法の言葉？をご存知ですか。実は、この言葉は、自転車に乗るときの始業点検の合い言葉です。説明していきましょう。

- ①ブ=ブレーキのきき具合の確認をしましたか。
- ②タ=タイヤの空気圧の調節をしましたか。
- ③ベル=呼び鈴の作動の確認をしましたか。
- ④サ=サドルの緩みがないか、高さ調節（両足が地面に着くか）の確認をしましたか。
- ⑤ハ=ハンドルのゆがみの調整をしましたか。
- ⑥ラ=ライトの点灯確認をしましたか。

という6つの始業確認を忘れないための合い言葉なのです。

自転車は自動車の仲間です。最近、保土ヶ谷区でも自転車での事故が増えています。それも、被害者としてだけでなく加害者としての事故も増えています。この機会に、もう一度自転車マナーや交通ルールについて確認しておきたいものです。



今年の交通安全教室は、クロネコヤマトの専門スタッフに来ていただきます。運転する側からの視点での交通安全指導を行います。

11月14日(水) 1・2・3年生=2校時  
4・5・6年生=3校時

## お子様の傘の状態、ご存知ですか？

(藤井修理工場長より)

最近、台風も多く、子どもたちも傘を差して登校することも多くなります。でも、昔の人たちが言っていた「秋の長雨」のようなしとしと降る雨と違って、ゲリラ豪雨に代表される強い風を伴った雨が印象的です。

先日、雨の降った日に昇降口を見まわってみました。傘立てにあふれるような傘。人数は少ないはずなのに、傘のしまい方ができていないと、ちょっぴり残念。よし、傘のたたみ方の見本を見せてあげようとして整理し始めて気がつきました。

たためない傘が多いのです。骨が折れている・止める紐のボタンがない・骨と布が外れている等。

今度、是非一度お子様と傘のたたみ方練習会をしてみてください。その際、傘の骨の様子など点検してあげてください。

昇降口は学校の玄関です。傘が整然と並び、靴が両足しっかりそろえて入れられている昇降口の学校は、子どもたちの心も乱れていないはず。多少の骨おれの修理なら「藤井修理工場」に持ち主(子ども)からご一報を、修理しますよ。



きれいになった傘立て



夏休み前の朝です。昇降口も開き、子どもたちが教室に入っていきます。

まだ、数人の人たちが投的板の前にいます。6年生の女子が低学年同士がけんかしていることを報告してくれました。私が現場へ行こうとすると、その場に6年生男子が到着。

近くで聞いていると、「仲直りしようよ。楽しく遊ぼうぜ。握手だ。よし、俺とも握手して。」

ちょっぴり親分肌でもありましたが、子どもの世界の仲裁はすっかりしています。

これからも、子どもたち同士で、問題を確かめ合い解決できる人間関係を築いていけるよう子どもたちに支援していきたいと考えています。

## 《くぬぎ台小学校放射線測定報告：10月5日実施》

※横浜市の基準値は、地上1cmでの測定で0.59μSv/h以下です。

測定場所	地上 1cm	地上50cm
校庭中央	0.03	0.04
雨樋下（第3棟への渡り廊下）	0.06	0.06
屋上側溝部分（第1棟）	0.05	0.05
雨水桝・汚水桝の淵（中庭理科室前）	0.05	0.05
校庭隅の吹きだまり（飼育小屋前）	0.08	0.07
校内学校田んぼ、畑および草地	0.08	0.08

◎前月との比較表示